

つくば市平成29年10月定例記者会見 資料一覧

平成29年10月5日(木)
市長公室広報広聴課

- 1 つくばナンバー地域における地方版図柄入りナンバープレートの図柄案について
- 2 平成29年度つくばSociety 5.0社会実装トライアル支援事業 最終審査
- 3 つくば公共サービス共創事業～つくばイノベーションスイッチ～について
- 4 平成29年度新型インフルエンザ対応訓練について
- 5 つくば市制施行30周年記念事業「2017つくば産業フェア・つくば農産物フェア」
- 6 つくば市市制施行30周年記念 つくば物語2017
- 7 平成29年度認定ジオガイド養成講座
- 8 おひさまサンサン生き生きまつり2017
- 9 つくばラーメンフェスタ2017
- 10 つくば市イベント情報（10・11月）

<p>件名</p>	<p>つくばナンバー地域における地方版図柄入りナンバープレートの図柄案について</p>
<p>内容</p>	<p>1 概要 つくばナンバー地域における地方版図柄入りナンバープレートの図柄案3案が別紙のとおり選定したため、報告するものである。今後、3案について構成自治体の住民を対象にアンケートを実施し、その結果を踏まえ、本地域における図柄を決定することとする。</p> <p>2 経緯 平成29年7月4日 第1回（仮称）つくば地域図柄入りナンバープレート検討調整会議の開催 8月4日 第2回（仮称）つくば地域図柄入りナンバープレート検討調整会議の開催 8月中旬 つくば地域図柄入りナンバープレート導入申込に関する意向調査の実施（構成自治体から導入申込について同意する旨の回答を得る。） 8月29日 第3回つくば地域図柄入りナンバープレート検討調整会議の開催 図柄入りナンバープレート導入意向表明書提出 9月20日 第4回つくば地域図柄入りナンバープレート検討調整会議の開催（つくば市が図柄5案を提示） 9月25日 第5回つくば地域図柄入りナンバープレート検討調整会議の開催（つくばナンバー地域における図柄3案を選定）</p> <p>3 今後のスケジュール 平成29年10月5日 つくば市定例記者会見にて図柄（3案）を発表 10月中旬 図柄案について、構成自治体の広報紙で周知開始 構成自治体の公共施設及びWEB上で住民アンケートを実施 11月1日 広報つくば11月号で周知 11月15日 住民アンケート回答期限 12月1日 つくばナンバー地域の図柄を決定の上、国土交通省へ提案 平成30年7月予定 国土交通省が導入地域を決定 10月予定 国土交通省が図柄入りナンバープレートを交付</p>
<p>効果等</p>	<p>「走る広告塔」として、本地域の知名度を更に向上させるとともに、イメージアップによる地域振興・観光振興等を図る。</p>

<p>事業名</p>	<p>平成29年度つくばSociety 5.0社会実装トライアル支援事業 最終審査</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 場所</p> <p>4 内容</p> <p>5 対象者等 (対象者・参加予定者・実績など)</p> <p>6 主催等 (主催・共催・後援・協力など)</p> <p>7 特記事項 (改善点・工夫点・参加者の特徴など)</p>	<p>市内のあらゆるフィールドを活用し、「Society 5.0」の社会実装に向けたトライアル（実証実験）を全国から呼び込み支援する事業を新たに開始。8月に行われた一次審査においては、IoT・AI・ビッグデータ解析等の技術を活用した提案が21件あり、13提案を選考。この度、最終審査を実施し採択者（支援対象者）を決定するもの。</p> <p>平成29年10月10日（火）13時30分～17時30分</p> <p>つくばカピオホール（つくば市竹園一丁目10-1）</p> <p>支援対象者を公開プレゼンテーション審査によって決定</p> <p>防災科学研究所，筑波大学，(株)安藤・間，サイマックス(株)等の計13者 ※プレゼンテーション実施者の詳細は下記URLとチラシに記載 http://www.city.tsukuba.ibaraki.jp/14215/14657/021517.html</p> <p>主催：つくば市</p> <p>C Channel株式会社 代表取締役 森川 亮氏をはじめ、イノベーションに対する高い知見を持つ各界を代表する有識者が審査委員として企画提案を審査。 ※審査委員の詳細は下記URLに記載 http://www.city.tsukuba.ibaraki.jp/14215/14657/021517.html ※9月25日プレスリリース済</p>

<p>件名</p>	<p>つくば公共サービス共創事業～つくばイノベーションスイッチ～について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 本事業は、すでに民間では導入が進んでいる先端 I C T 技術が、まだ公共サービスの分野では導入が進んでいないことに着目して、それらの技術を、市民サービスの向上及び行政課題の解決等に資する新しい製品やサービスの創出に結びつけるため、民間事業者等との共同研究を実施するもの。</p> <p>2 本事業の特徴</p> <p>(1) 官民連携による行政課題解決に係る新しい製品・サービスの創出。 (2) 共同研究者は、ホームページで公募して、選定会議により選定。 (3) 共同研究の経費は、市が市職員の事務費（人件費及び消耗品費、旅費等）を、共同研究者は技術・ノウハウの実証に必要な経費等を負担。 (4) 共同研究による成果（製品・サービス等）を市が本格的に導入する場合は、通常の入札等の方法による。</p> <p>3 本事業の進め方</p> <p>(1) 共同研究の対象となる行政課題の設定 (2) 共同研究者の公募（ホームページ掲載） (3) 共同研究者の選定（選定会議により決定） (4) 共同研究契約の締結 (5) 共同研究の実施 (6) 共同研究実績報告書の公表</p> <p>4 第1回公募案件</p> <p>(1) 行政課題名：R P A を活用した定型的で膨大な業務プロセスの自動化 (2) 公募開始日：10月5日</p>
<p>効果等</p>	<p>●市の効果</p> <p>①行政課題の解決手法など、民間事業者等の技術・ノウハウの適用可能性を検証できる。 ②最新の技術に触れられる機会創出と内部の人材育成に寄与する。 ③共同研究の実績・効果を測定した上で、予算計上と調達が可能になる。</p> <p>●共同研究者の効果</p> <p>①共同研究の実施により、行政現場の問題解決ニーズや制約条件などを知ることができる。 ②保有する技術やサービスを、行政というフィールドで実証し、その実績をもって他の自治体等での導入促進を図ることができる。</p>

<p>件名</p>	<p>平成29年度新型インフルエンザ対応訓練について</p>
<p>内容</p>	<p>1 趣旨 つくば市では、「つくば市新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づき、平時より新型インフルエンザ等への対策について準備を進めている。今回、その一環として、新型インフルエンザの発生を想定した住民接種の実動訓練を、つくば市初の試みとして実施する。</p> <p>2 日時 平成29年10月27日(金) 13:30~15:00</p> <p>3 場所 桜総合体育館(つくば市金田1608)</p> <p>4 訓練参加者(112人) つくば市医師会 (3人) つくば市歯科医師会 (1人) つくば薬剤師会 (3人) つくば保健所 (3人) つくば中央警察署 (2人) つくば市役所 (100人)</p> <p>5 訓練内容 新型インフルエンザが市内において発生し、政府からの指示により、住民に対し、ワクチンの予防接種をすることを想定した訓練を行う。 今回の訓練を通して、医師2名が1時間に400人の市民に対して、予防接種を行うことが可能か否かについて検証する。</p>
<p>効果等</p>	<p>住民接種訓練を実施することで、平成29年3月に策定した「つくば市住民接種マニュアル」の実効性の検証を行い、実現可能な内容に見直すとともに、つくば市医師会等関係機関との連携強化を図り、有事の際における対応能力や体制の強化を図る。</p>

<p>イベント等名</p>	<p>つくば市制施行30周年記念事業「2017つくば産業フェア・つくば農産物フェア」</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>市内商工業者による製品や地場産品，農産物等を展示し，販路拡大や認知度向上を図ることを目的としている。併せて，出展者相互の交流やフェアを通じた異業種及び地域間の交流促進が期待され，地域経済活性化の足がかりとなる。今年度で14回目。併せて健康フェスタを開催する。</p>
<p>2 日時</p>	<p>平成29年10月21日（土），22日（日） 10:00～16:00</p>
<p>3 場所</p>	<p>つくばカピオ，大清水公園</p>
<p>4 内容</p>	<p>（1）つくば産業フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ①元気な街つくば：市内の元気事業者の製品や地場産品の紹介 ②産業技術総合研究所：アザラシ型ロボット「パロ」の展示など ③筑波大学：ロボットコンテスト開催 ④TX沿線自治体交流：沿線自治体のPRや伝統工芸品の紹介 ⑤筑波山地域ジオパークの紹介展示・物産品販売 ⑥いきいき茨城ゆめ国体2019のPR <p>つくば市で開催される競技のPR，いばラッキーと国体ダンス</p> <p>（2）つくば農産物フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ①とれたて新鮮農産物や加工品の直売会 筑波北条米，「ユメシホウ」の小麦粉，ブルーベリー商品など ②地元産小麦「ユメシホウ」を使ったパンの試食 ③ジャンボかぼちゃコンテスト

(3) つくば健康フェスタ (同時開催)

①血圧・体脂肪・ミニ体力測定コーナー

②栄養相談や薬など, つくば市医師会, つくば市歯科医師会, つくば市薬剤師会などによる健康相談

5 対象者等

(対象者・参加予定者・実績など)

出展団体数 (H29)

- ・産業フェア : 91団体 (屋内55団体, 屋外36団体)
- ・農産物フェア : 22団体
- ・健康フェスタ : 10団体

来場者数 : 16,000人 (H28実績)

6 主催等

(主催・共催・後援・協力など)

主催 : つくば市, つくば市商工会

後援 : つくば市農業協同組合, つくば市谷田部農業協同組合, つくば文化振興財団

協力 : 産業技術総合研究所 (AIST), つくばエクスプレス, 筑波山地域ジオパーク推進協議会

7 特記事項

(改善点・工夫点・参加者の特徴など)

イベント等名	つくば市市制施行30周年記念 つくば物語2017
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>つくば市の4大まつりの秋祭りとして同時期開催の筑波山麓秋祭りと一体となり、つくば市への新たな誘客を促進するものである。また、来場者に平沢官衙遺跡をはじめとする周辺の観光スポットを認識し、その良さを知ってもらい、筑波山や筑波山麓に再来訪してもらうために開催する。</p>
<p>2 日時</p>	<p>平成29年10月28日（土） 11：00～17：00</p>
<p>3 場所</p>	<p>平沢官衙遺跡（つくば市平沢353）</p>
<p>4 内容</p>	<p>ステージイベント、物産品等販売、かがり火点灯、遺跡ガイド等</p>
<p>5 対象者等 （対象者・参加予定者・実績など）</p>	<p>参加予定者：5,000人（前年度来場者4,000人）</p>
<p>6 主催等 （主催・共催・後援・協力など）</p>	<p>主催：つくば市、つくば市教育委員会 協力：筑波山麓地域づくり団体連絡協議会、つくば市商工会、つくば市物産会、NPO法人平沢歴史文化財フォーラム</p>
<p>7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）</p>	<p>会場付近に駐車場が少ないため、つくば市役所駐車場を無料開放し、市役所および研究学園駅から無料シャトルバスを運行する。近隣住民の参加が多いイベントである。</p>

イベント等名	平成29年度認定ジオガイド養成講座
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 期日</p> <p>3 場所</p> <p>4 内容</p> <p>5 対象者等 (対象者・参加予定者・実績など)</p> <p>6 主催</p>	<p>平成28年度9月9日に筑波山地域が日本ジオパークに認定されてから1周年を迎えました。この度、筑波山地域の大地の遺産の価値や魅力を、楽しく分かりやすい言葉で伝えることができるジオガイドを養成するため、「認定ジオガイド養成講座」を開講します。</p> <p>なお、初回(11月12日)は一般の方も聴講できる、渡辺真人氏(世界ジオパークネットワーク執行役員)らによる講演会形式での講座を予定しています</p> <p>平成29年11月12日(日)～平成30年1月28日(日)全8回</p> <p>つくば市役所、ジオサイト(現地)ほか</p> <p>別添「平成29年度筑波山地域ジオパーク認定ジオガイド養成講座カリキュラム(案)」をご参照ください。</p> <p>受講資格：○講座終了後、筑波山地域ジオパークのジオガイドとして主体的・継続的に活動できる方 ○山や川など足元の悪い場所でのガイド活動に際し、安全管理ができ、脚力に自信のある方</p> <p>定員：25名</p> <p>受講料：2,100円(別途、筑波山山頂までのケーブルカー代など自己負担)</p> <p>申込方法：住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、日中連絡が取れる電話番号、Eメール、ガイドとしての抱負、平成26・27年度ジオガイド養成講座修了の有無を記入し、10月2日(月)～10月27日(金)にEメール(geo298@city.tsukuba.lg.jp)又は、FAX(029-868-7615)で</p> <p>筑波山地域ジオパーク推進協議会</p>

イベント等名	おひさまサンサン生き生きまつり2017
1 趣旨・目的	<p>在宅又は施設の障害者（児）、高齢者、市民、児童及びボランティア等が協力して、スポーツやレクリエーション活動を行うとともに、障害者が創意工夫を凝らして制作した作品の展示・販売等の事業を行うことにより、社会参加への意欲や生きがいの高揚に寄与する。また、障害者福祉についての市民の意識啓発及び福祉のまちづくりの推進を図る。</p>
2 日時	平成29年10月28日（土曜日）
3 場所	つくばカピオ（つくば市竹園一丁目10-1）
4 内容	<p>（1）スポーツ大会関係 ①団体競技種目 ②個人競争種目 ③個人自由参加型種目</p> <p>（2）フェスティバル関係 ①施設及び福祉団体の紹介 ②障害者及び高齢者の作品展示販売 ③参加者アトラクション</p> <p>（3）一般アトラクション：市内協力団体等による発表</p>
5 対象者等	高齢者、障害者（児）及びその家族、障害者福祉団体、市民等
6 主催等	<p>主催：つくば市・おひさまサンサン生き生きまつり実行委員会 ※委員は、シルバークラブ連合会及び障害者団体等</p>
7 特記事項 （改善点・工夫点・参加者の特徴など）	<p>一般参加について：屋内エリアのスポーツ大会関係は、見学のみですが、屋外エリアでの作品展示販売は高齢者、障害者に限らず、どなたでも参加可能です。</p> <p>「屋外エリア：模擬店（焼き鳥・クッキー・手作り品）、チャレンジコーナー（ストラックアウト・ハンドアーチェリー）、巨大ふわふわバウンサー」</p>

<p>イベント等名</p>	<p>つくばラーメンフェスタ2017</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>つくばのイメージアップと市全体の活性化を図るため、集客力の高い「ラーメンフェスタ」を開催する。</p>
<p>2 日時</p>	<p>平成29年10月7日（土）～9日（月）10時～19時（最終日は18時）</p>
<p>3 場所</p>	<p>研究学園駅前公園</p>
<p>4 内容</p>	<p>出店店舗</p> <p>(1) 県内ブース（6ブース ラーメン店がコラボレーションして出店）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①活龍（つくば市）× 龍介（土浦市） ②ドラゴンラーメン（下妻市）× 麺堂 稲葉（古河市） ③麺や虎徹（行方市）× 龍のひげ（水戸市） ④マルキン本舗（下妻市）× 味噌のジョー（つくば市） ⑤麺屋 松屋製麺所（つくば市）× 麺や 七彩（東京都） ⑥麺 the Tokyo（つくば市）× 札幌みそのマルエス（北海道） <p>(2) 県外ブース（6ブース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ①らあめん元 -HAJIME-（東京都） ②麺家 いろは（富山県） ②麺匠 佐蔵（長野県） ④麺屋 政宗（宮城研） ③大分佐伯ラーメン（大分県） ⑥ドゥエイタリアン（東京都） <p>料金等</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 入場無料 (2) ラーメンはチケット制で販売（1杯 750円） （前売券は全国のセブン-イレブンで販売中） (3) 駐車場 市役所お客様駐車場及び職員駐車場を開放 （約1,000台）

5 対象者等

(対象者・参加予定者・実績など)

ラーメン店事業者 18事業者
来場者目標 約8万人

6 主催等

(主催・共催・後援・協力など)

主催 つくばラーメンフェスタ実行委員会
(事務局：つくば市商工会青年部)
共催 つくば市, つくば市商工会
後援 茨城県
協力 つくば観光コンベンション協会

7 特記事項

(改善点・工夫点・参加者の特徴など)